

【宝木地区公民館】

【事業名】 わくわく泊り隊

【目的】

子どもたちの生きる力を育むため、地域の方に協力していただきながら、生活・自然・社会体験の機会を与え、自主性・協調性を養い感謝の気持ちを培う。

【事業概要】

平成23年度より、通学合宿から宿泊合宿(わくわく泊り隊)へと変え、毎年行っています。宝木地区公民館青少年育成部が中心となり、校区内の酒津地区公民館と協力しながら実施しています。公民館に泊りながら、洗濯・掃除など身の回りのことは自分で頑張り、みんなで協力しながら炊事など果敢にチャレンジします。また、夏休みの宿題を集中して行う「学びタイム」の他、「楽しみながら学ぼう体験」「自然体験」「夜のお楽しみ体験」など、子どもたちが楽しく学べるプログラムも盛り込んでいます。

◎日時：平成27年8月3日(月)午前9時～8月5日(水)午後4時半

◎場所：宝木地区公民館(宿泊地) ◎対象者：宝木小学校区の小学4～6年生男女

◎参加者：男子4名 女子14名 計18名 ボランティア 延べ36名

【1日目】

- ・楽しみながら学ぼう体験①
(大山乳業工場見学)
- ・夜のお楽しみ体験①-1
(酒津ヘナイトウォーク)
- ・夜のお楽しみ体験①-2
(公民館で花火)

【2日目】

- ・楽しみながら学ぼう体験②
(サンドプラスト体験)
- ・自然体験①
(河内川でカヌー体験)
- ・夜のお楽しみ体験②
(大龍院で肝だめし)

【3日目】

- ・自然体験②
(酒津港で釣り体験)
+
(磯遊び)

◇大山乳業工場見学...琴浦町本所工場へ。普段給食で飲んでいる牛乳が、どのように作られ消費者の元へ届くのか、実際に稼働している機械を見ながら説明を聞きました。その後、牛乳のPRビデオや原材料を当てるクイズで楽しく学びました。

◇ナイトウォーク...歩いて15分の芝生公園(酒津)を目指し、公園でバレーやサッカーをしてみんなで楽しく遊びました。

◇サンドプラスト体験...マスキングテープを貼ったグラスに、好きな絵柄をカッターで切り抜き、専用機械で砂を吹き付けて完成。曲面でのカッターの使用に苦戦していましたが、出来上がりは満足そうでした。(講師：リサイクルドリームハウス 秋吉康夫さん)

◇カヌー体験...歩いて5分の河内川へ。まず、陸上でオールの使用方を練習した後いざ川へ。オールの扱いに苦戦する子どもが多かったのですが、先生のアドバイスで進めるようになると、とても楽しそうでした。

(講師：鳥取市B&G海洋センター 西尾浩さん)

◇釣り体験...動く魚になかなか触ることが出来ない子どももいましたが、ボランティアの方に教わりながら、頑張って針から魚を外している光景も見られました。

【工夫した点・成果】

日程の内容は、子ども、保護者、ボランティアの方々のアンケートを基に、子どもがしてみたい事、大人がさせてあげたい事などを考慮し、実行委員会で決定しています。

【所見・アドバイス】

事前にボランティアの役割内容を詳しく伝えておけば、よりスムーズに行えたのではないかと思います。起床から就寝までのフルタイム行事であり、多くの活動を盛り込んだため、もう少し余裕を持って動けるように考えた方が良かったと思います。



さあ！釣ってみよう！



食事準備の様子